

神戸ユネスコマガジン

KOBE UNESCO MAGAZINE / 神戸ユネスコ協会会報誌

No.02

2011年1月新年号 無料

書き損じ年賀状は
ございませんか？

書き損じハガキはユネスコに寄付下さい。

賀正

2011年明けまして
おめでとうございます。



神戸ユネスコ協会

【神戸ルミナリエ】 撮影：内橋孝太

神戸ルミナリエには、阪神・淡路大震災犠牲者の鎮魂の意と、神戸市の復興・再生への希望が込められている。
2010年のテーマは「光の心情」「輝きの記憶を留めるために」(神戸ルミナリエ公式サイトより抜粋)

神戸ユネスコマガジン

No.02 (2011年1月15日発行)

《目次》

目次・神戸ユネスコマガジンとは	3p
会長からのご挨拶	4-5p
2010年イベント報告	
2010年度神戸ユネスコ協会総会	7p
第9回Kobe Love Portみなとまつり	8p
WHG会チャリティコンペ	9p
平和の鐘を鳴らそう運動	10p
神戸ユネスコバスツアー	10p
2010年度協議会・連絡会一覧	11p
神戸ユネスコ会員紹介・佐伯直美さん	12p
1コインCD基金のお話	13p
委員会報告	14-15p
「わたしたちにできること～神戸から世界へ～」レポート	16p
書き損じハガキ募集	17p
2011年度神戸ユネスコ協会行事予定	18p
編集情報	18p

神戸ユネスコマガジンとは

戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。(ユネスコ憲章 前文より)

ユネスコ(国際連合教育科学文化機関)は、第二次世界大戦が終わった1945年、人類が二度と悲惨な戦争を繰り返さないようにとの願いを込めて憲章が採択され、1946年に創設された国際連合の専門機関です。現在、加盟国は193カ国(2007年10月現在)。本部はフランスのパリにあります。その活動は「教育、科学、文化、コミュニケーションを通じた国際理解や国際協力の推進」、「人々の交流をおとした国際平和と人類の福祉の促進」という2つの役割を持っています。

神戸ユネスコ協会は、ユネスコ憲章の精神に則り国際間の連帯と協力を基盤とした国民的ユネスコ活動を推進するため、1947年12月11日に設立されました。当協会は、ユネスコ憲章の精神に従い、教育・科学・文化を通じて国際理解と国際協力を深め、世界平和に貢献し、併せて会員相互の親睦をはかることを目的としています。私たちは日常生活の中にユネスコの心がかようことを願っています。当協会は、ユネスコ精神を基に地域から世界へむけて活動する国際ボランティア団体です。日本には280、世界には約5300ものユネスコ協会やクラブがあるといわれています。神戸ユネスコ協会はその中のひとつです。日本全国の協会が集まって組織された(社)日本ユネスコ協会連盟の下、法律(ユネスコ活動に関する法律)に基づいてユネスコ活動を推進しております。

神戸ユネスコマガジンは、この冊子を手にとっていただく全ての方々に神戸ユネスコ協会の活動を知っていただくと共に、ユネスコが目指す世界平和の精神をご理解いただければと思います。2010年4月に発刊いたしました。今後とも多くの皆様からご意見をいただきながら、より良い冊子にしていけたらと思います。ひとりでも多くの方に私たちの想いが届きますように、と祈っております。

広報委員会副委員長 高見悠野



ご挨拶

明けましておめでとうございます。

今期の私たちのテーマが「小さな奉仕から世界に」です。マザーテレサの「私たちは大きなことは出来ません。小さなことを大きな夢でするだけです」原点はここから出発しております。まず小さな活動から即「実行」を合言葉に全役員が頑張っているところです。

今、日本も大変ですが、水不足、文具不足で困っているカンボジアに2010年5月15日～21日に役員5名と役員のお母様、子ども達を支援している講談家の神田山陽さんの7名で、「未来を切り開くお手伝いをしたい」この思いを胸に、カンボジア コンポンチャム県にあるプリンチェロム小学校とオムピルトヴィル小学校・テイネンキリソコム小学校の3校と児童養護施設《夢ホーム》を視察し、井戸2基の贈呈式を行い、子どもたち全員に不足している文具を寄贈して参りました。

普段は裸足の子どもも多いそうですが、日本から「大切なお客様が来る」と先生から言われ、当日は草履をはき一張羅を着て、42°～43°の高温にもかかわらず外で「起立」し、心からの誠意を表して大歓迎してくれました。因みにプリンチェロム小学校は【生徒数 860名】又オムピルトヴィル小学校は【生徒数 370名】です。各小学校に井戸を寄贈し、きれいな水が出てみんな大喜びで、笑顔で手や顔を洗い、水もおいしそうに飲んでいました。村人たちも寄贈式が終わると、大勢の人たちが水を汲みにきて感謝されました。

貧しくとも心豊かな国。

子どもたちはとても礼儀正しく、目が輝いていて、あふれんばかりの明るい笑顔が印象的でした。

特に田舎の方の学校はノートが不足し、普段は木の板

に書いています。

農村の山の方の子どもたちは野良仕事もあるそうです。先生がこんなエピソードを語ってくれました。

“授業中急に雨が降ると、教室が空になるんです”なぜなら放牧している牛を牛舎に入れる為、家に帰るからですと・・

遠くてなかなか通えない山の麓の子どもたちが、いつもお学校へ通えるようその近くに、井戸や小学校を建てたいと思って帰って参りました。

書き損じハガキ1枚でも積み積み積もれば、あの真珠のように輝いている目の子どもたちに、勉強できる場のお手伝い出来るのです。

今後も未来を切り開く子どもたちへの教育支援を続けて参ります。ご理解の上、ご支援ご協力の程お願い申し上げます。

平成23年1月1日



(社)日本ユネスコ協会連盟



神戸ユネスコ協会会長 加藤義雄





2010年度神戸ユネスコ協会総会＜6月5日＞

「小さな奉仕を世界に！」を2010年度スローガンに掲げ6月5日(土)神戸市産業振興センターにて2010年度神戸ユネスコ協会総会を、総会＝83名・懇親会＝79名の方々にご参加頂き開催いたしました。

総会では毎年講師の先生をお招きして講演会を開催してまいりましたが、今年は講師の先生を招集せず、本年度メインの事業でありますカンボジアへの井戸寄贈の報告を加藤会長にいただき、会員及びご来場の方々に神戸ユネスコ協会の活動を認識いただきました。

これからも「小さな奉仕を世界に！」のスローガン通り、今神戸ユネスコ協会に出来ることからやって行きたいと思っております。

また、懇親会では会員の方々及び今回中谷理事・高見理事のご尽力により多数参加いただいた現役大学生の皆様との意見交換や懇談、会員のラビット大谷氏によるユネスコマジック、妹尾理事によるミニコンサートなど和気あいあいと楽しい時間を過ごしました。

振り返ると、総体的には無難に終了いたしました。

反省すべき点も多々あります。

反省点は来年の総会実行委員長にお伝えし、活かして頂きたいと思っております。

最後に色々ご尽力いただきました関係各位には厚くお礼申し上げます。

ありがとうございました。

(記事：2010年度総会実行委員長 井口晶夫)





7月18・19の両日 神戸メリケンパーク特設会場におきまして第9回 Kobe Love Port[みなとまつり]を神戸市・(社)神戸青年会議所と共催いたしました。18日は恒例の古谷 充・光広氏のバンドによる JAZZ LIVE を行い、「寺子屋運動」の募金も29,210円集まりました。

また、18・19両日は国際屋台に出店し「かき氷・ビール・ソフトドリンク」等の販売を行い、同時に「ハイチ支援金募金活動」も行いました。

昨年は両日も好天に恵まれ過去最多の14万3千人の来場者で賑わいました。「寺子屋運動」「ハイチ支援金」に募金いただきました皆様には誌面をお借りしまして厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

(記事：イベント委員会委員長 井口晶夫)



WHG 会チャリティコンペ



神戸ユネスコ協会では、会長を勤める加藤義雄の呼びかけによって「神戸ユネスコ WHG 会 (World Heritage/ 世界遺産)」を年に4回開催しております。ショートホールでワンオンしなかった場合に1ホール500円づつチャリティに協力していただくルールです。

このチャリティコンペも今年で10年目を迎えることができました。集まったチャリティ基金は、寺子屋建設はもちろん神戸の建設など教育の補助としても利用されています。また、阪神淡路大震災の被災地での教訓を活かして、各地の災害や緊急支援の為に援助も行っております。

スポーツを楽しみながら人々の輪を広げていくことも目的のひとつとなっています。協賛企業のご協力によりコンペの賞品も充実しておりますので是非ご参加下さい。

(記事：WHG 会幹事 加藤憲一郎)

コンペについての質問・お問合せはこちらまで
TEL&FAX 078-362-5016 (担当：加藤)

○平成22年度の実績

平成22年5月26日	六甲国際ゴルフ倶楽部
平成22年7月7日	ジャパンメモリアルゴルフクラブ
平成22年9月29日	六甲国際ゴルフ倶楽部
平成22年11月18日	六甲国際ゴルフ倶楽部

○平成23年度の予定 (詳細日程は調整中)

平成23年5月	六甲国際ゴルフ倶楽部
平成23年7月	ジャパンメモリアルゴルフクラブ
平成23年9月	六甲国際ゴルフ倶楽部
平成23年11月	六甲国際ゴルフ倶楽部

平和の鐘を鳴らそう運動< 8月15日 >

日時：2010年8月15日（日）17時～

場所：湊川公園特設会場

取組

- ・平和の鐘をならしていただき、一寸奉仕基金の募金を行う
- ・平和の鐘を鳴らそう運動のチラシを配布し広報を行う
- ・子供たちに文具の配布を行う

当協会の7回目になる活動です。

荒んだ社会に対し、鐘を鳴らす事によって平和への祈りと願いを呼び掛けています。

一人ひとりの心の中にある平和への祈りと願いを地域社会に広げていこうというのが

私たちの「平和の鐘を鳴らそう運動」です。

今回の参加者は、理事・一般を含め16名で猛暑の中、汗をかきながら取り組みました。

地味な取り組みですが、とても大切な取り組みです。



平和について考え行動するきっかけとなるように、これからも継続して頑張っていきたいです。

皆様のご理解と参加者の真摯な対応のお陰で、募金額35,591円も集まりました。

ありがとうございました。これからもどうぞご協力お願いいたします。

(記事：理事 李政茂)

神戸ユネスコバスツアー< 11月23日 >

当日は勤労感謝の日で天候に恵まれ、早朝より42名の参加者が湊川公園前に集まりました。誰も遅れることなく、素晴らしいスタートとなりました。

加藤会長からバスの中で「紅葉の秋……」と挨拶があり、流れ橋には予定より早く着きました。流れ橋は木津川にかかる木橋で、日本最長と言われ356メートルあ

ります。大水のたびに流れるのが特徴のこの橋をゆっくりと渡りながら、ここは時代劇の撮影に本当にぴったりな橋だなぁとその風情に浸りました。この場所で記念写真を撮り、予定の11時には吉兆松花堂店に到着、さっそく発祥の地で松花堂弁当をいただきました。松花堂弁当の由来など聞き、そのあと松花堂庭園を散策、紅葉の

最高に美しい秋の日を楽しみました。その後、伏見の酒蔵がある月桂冠大蔵記念館を見学。館内には酒造りの工程や作業が絵図の順序に従って再現されていました。見学のあとはロビーで吟醸酒やワインなどをきき酒して、ほろ酔い気分になりました。

最後の見学は坂本龍馬でおなじみの寺田屋です。京都伏見の寺田屋は大きな船宿で大変賑わったそうで、建物は焼失後再建され、今でも旅館として使われています。すこし傾いた建物の中にと、すぐ横に龍馬が現れそ

うな雰囲気でした。その後商店街散策をしておたべ本館で買い物し、バスに戻りました。帰りのバスの中でクイズの正解者には京都のお土産を贈呈しました。

色々思い出に残るバスツアーでしたが、これもご参加頂いた皆様のご協力のおかげです。「また来年も参加したい」との嬉しいお言葉も聞かせて頂き、神戸ユネスコ協会会員・委員会一同大変嬉しく思っております。

(記事：副会長 奥村繁夫)

2010年度 協議会・連絡会一覧 (神戸ユネスコ協会出席)

日時	内容	場所
4月10日	近畿ユネスコ協議会総会	長浜勤労者福祉センター (長浜)
5月21日	兵庫県ユネスコ連絡協議会総会	姫路文学館 望景亭 (姫路)
7月10日～11日	近畿ブロックユネスコ活動研究会	いかるがホール (斑鳩)
7月16日	阪神間ユネスコ協会連絡会	宝塚市男女共同参画センター (宝塚)
8月7日	阪神間ユネスコ協会連絡会合同事業	ラポルテホール (芦屋)
9月25日～26日	日本ユネスコ運動全国大会	奈良100年会館 (奈良)
11月19日	阪神間ユネスコ協会連絡会	西宮市役所東館 (西宮)

一度汚れた水をキレイにするのは大変なことです。だったら最初から汚さなければいい。それがナチハマのコンセプトです。

株式会社 ナチハマ
代表取締役 高 龍 秀
〒675-1105 兵庫県加古郡稲美町加古1676-10
TEL 079-492-6078 FAX 079-492-6918
http://www.nachihama.co.jp/

ナチハマのエボクリン加工商品は、ゴムの微粒子を布やブラシに吸着させ乾燥させたものです。ゴムの吸油性と摩擦力を利用して洗剤や石けんを使わずに汚れや油膜を落とします。

賃貸物件のことならお任せ下さい

1. お電話でご希望の物件の条件をお伝え下さい。 **当店なら来店せずにお部屋探しができます!**

2. ご希望に沿った物件情報をお届けします。

3. 待合せまたはお迎えにてお部屋にご案内。

4. 来店にてご契約

5. お引越・ご入居

不動産取引業
株式会社 21コーポレーション

078-362-2103

●神戸ユネスコ協会会員紹介



佐伯直美（さえき・なおみ）さん プロフィール

金融機関の秘書を経て、KAO アナウンススクールで学ぶ。その後株式会社 KAO プロモーションに所属。アナウンサーとして、関西 TV、サン TV、TV 東京、MBS ラジオ、ラジオ関西、FM 大阪、OBC で活躍。また、司会者として各種式典・講演会などでも活動している。その他、美しい話し方アドバイザーとして、大学・専門学校などで話し方講座、マナー講座で講師を務めている。

株式会社 KAO プロモーション
URL: <http://www.kao-promotion.com>

株式会社 KAO プロモーション所属 司会業及びアナウンサー

佐伯 直美さん

新年おめでとうございます。皆様ご家族揃って新しい年をお迎えになり希望に溢れていらっしゃるごととお喜び申し上げます。卯年にちなみ「跳ねる・ジャンプ・飛躍」の年と目標をお立てになった方も多いでしょう。

ここ数年新聞を見ても目を塞ぎたくないような残酷な事件、子供が、親が犠牲になるような痛ましい記事ばかりが目につきます。楽しいのはスポーツ欄・芸能欄だけです。勤勉で真面目にコツコツ辛抱強く働き、相手を思いやる美しい心を持った日本人は何処へ行ったのでしょうか。

教育学部に学んだ大学時代、私はユネスコのサークルで活動していました。

毎週土曜日の午後、地域のお寺の境内、公園、空地で小学生とキックベースボールをして遊んでいました。その後ミーティングで「今日はこんな課題を持ってこの子に関わった。結果はこうだった、来週はもっとこういう方法で触れていきたい」など真剣に話し合ったものです。

当時も家庭に問題のある子がいました、人と関わりを持つのが苦手な子もいました。でも、その場には顔を出します、じっと見ているだけの子もいるのです。さりげなく話しかけたりしてコミュニケーションをとるようにしていると、自分の家の事を話したり徐々に皆と遊ぶことができるようになりました。家の中で話を聞いてくれる人が居なく寂しかったのでしょうか。次第に友達も増え楽しそうな顔を見ることも出来ました。

夏休みには一泊の課外授業で京都の山中にキャンプに行きました、低学年の子供を高学年のお兄ちゃんお姉ちゃんが手

をつなぎ、山を登ったり川を渡ったり自然に出来ていました。キャンプ代の負担をなるべく軽くする為に、子供と父兄が協力して廃品回収をしました。私は警察官の官舎を担当していました、小学生がいない家も積極的に手伝って下さったりしました。地域の繋がりが強い時代でした。でもほんの 20 年前の事なのです。

急激に世の中が変化しています。この失われた時間、大切なのはやはり人と人とのコミュニケーションです。アナウンスの仕事をしていて沢山の方にお会いします。アナウンススクールやカルチャースクールで多くの方が勉強されています。私はアナウンスの技術だけでなく自分の心を伝える・気持ちを伝える「思いやりに溢れた言葉を使う事」を皆さんにアドバイスしています。毎日の生活の基本となる「言葉を豊かに」を大事にして下さいと。「言霊」というように言葉には大きな力があります。親が子を励ます・見守る・愛情溢れる言葉をかける、先生が生徒を優しく・厳しく・大きな心で包む。そんな普通の事が普通に出来るようになればと思います。

卯年の卯は方角でいえば真東で日が昇る場所。世界を十二支で当てはめると日本は真東・卯の国にあたるそうで、戦後の廃墟の中からの神がかりで奇跡的な復興を遂げたのも吉兆の真東の国であったことが関連すると言われています。日本が神の国というもの不思議ではないようです。

この吉兆の卯年、日本人が良き時代の日本人の心を取り戻して、一つでも良いニュースを聞く事が出来る事を願っています。

1コインCD 基金のお話

書き損じハガキ委員会 委員長 妹尾欣二



皆さん明けましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

まず、このCDが出来るまでの裏話と完成までの少しマニアックなお話を聞いて下さい。2年前位に依頼を受けまして、出来た曲ユネスコの唄（羽ばたけこの愛を）が少しでも、学校や井戸を掘ったり、文房具を買う基金になればと、CD製作のプロジェクトの話を理事会で承認を頂き製作にかかりました。

CDを製作するにあたり、必要なスタッフは、原曲と歌詞は私が作らせて頂き、次にアレンジはプロのピアニストの方に、そしてジャケットと校正はラジオにも出演され、プロのイラストレーターの方に、後に歌のバックコーラスとMCにも参加いただきました。昨年2月の終わりから活動開始して、アレンジが出来るのを待って、プロのスタジオ入りとなりました。内容はメイン曲とカラオケ、そしてCDの趣旨を説明した、MCの3つで構成され、スタジオには、オペレーターと言われる、音響専門のスタッフがまずアレンジされたカラオケを試聴して、部分修正と足らずのリズム楽器等を生演奏して、原盤に足して豪華なオリジナルカラオケになりましたが2週間ほど費やし、いよいよ歌の録音の時がやってきました。オペレーター室の隣の完全防音室に入り、ヘッドホンを付けて、さあ録音開始ですが、これからが大変で、1フレーズずつのチェックが入ります。音程からリズムの微妙なずれ。感情移入まで。初日の歌の録音は7時間かかり、それでもOKが出ず、後に5回のスタジオ入りをして、述べ28時間位費やしました。途中バックコーラスの方も参加して、これまた7時間位かかり、オペレーターの方も営利目的でない為、余計にきつちりしたい想いがあってみたいで、通常は10時間位で終わるそうです。

4月終わりに原盤が完成、後はジャケットのデザインと製作。このCDは正式にレーベルに乗った物で、所有権は神戸ユネスコに有、シリアルナンバーが入っています。やっと完成したCD、6月の総会でのデビュー何とか間に合い嬉しかったです。打ち合わせも20回以上、関わって頂いた方々本当に有難うございました。

その後の1コイン（500円）CD基金活動のお話

当初500枚プレスしたCD、まず、理事、役員の方々の善意と総会の時と含め200枚以上が売れました。中には、何回も追加を申し出て頂いた役員の方もおられ、本当に有難うございました。

後は取引先の会社関係に話して役員会に同席、即販。3箇所ほど夏のイベントでバンド出演した際に宣伝したり、仕事の合間にかばんに忍ばせて話題にだしたり、ヨガ教室で、他の生徒さんに宣伝したり。一番多く買って頂いた一般の人、70枚買ってくれました。（実は私の母親ですが）。

又お店のオーナーにお願いしたら、共感して頂き、チラシと一緒にCDを置いて貰ってる所もあります。

地道ではありますが、神戸ユ協の存在と趣旨は確実に広がって行くごたえ。声を掛けられた方々が、心から少しでも、手助けしてあげようと思う気持ちがひしひしと感じられ、嬉しく感謝の気持ちで一杯になりました。本当に今日は不景気で、自分の事で精一杯の中、沢山の温かい気持ちに触れられ苦勞して出来た1コインCD、少しでも役立てたと、ほっとしています。（自画自賛）でごめんなさい。

それから、某新聞の機関紙に投稿して頂き、又土建組合の広報誌に宣伝して頂きありがとうございます。

これも何万部の単位での発刊なので、大きな宣伝になったと思います。心からお礼申し上げます。

沢山の皆様の御蔭で、CDの残りは後80枚程になりました。次の目標はテレビ、ラジオ、新聞などのマスメディアの協力を考えていますが、これ又中々大変で、試行錯誤中です。

私は普通の庶民で微力ですが、何か純粋に少しでも、誰かの助けとなるなら、少しでもお役に立てるなら、地道に気長に、音楽を通じてこの活動を続けて行きたいと思えます。皆さんどうぞどんな些細な事でも構いません、何かこの活動をより広める手立て、又何か協力してやろうと思われましたら、是非、是非ご一報下さい。お待ちしております。本年も皆様の御多幸をお祈りします。

委員会報告

神戸ユネスコ協会内の各委員会が 2010 年の活動の総括、2011 年の抱負をご報告申し上げます。

イベント委員会

委員長 井口 晶夫

イベント委員会を振り返り、毎年「みなとまつり」での JAZZ LIVE を開催いたしておりますが、今年以降はもっと他の委員会とも連動して募金活動イベント、神戸ユネスコ協会認知度 UP イベントなど多種多様に取り組みで行きたいと思っております。

イベント委員会でも提案して行きますがどうぞ各委員会の皆様からも色々意見を頂ければ幸いです。

どうぞ、本年も宜しくお願いいたします。

Pのコーナーを充実させたい。又お正月期間中是非書き損じ、又は未使用ハガキを集める方法を再度検討してみたいと思っております。それとラジオ局や新聞社にお力を借りる術を模索してみようと思っております。ささやかでもし、皆さまに良いアイデアとか、興味のある方はご一報頂ければ幸いです。どこまで出来るか解らないけど、頑張りまでするので、どうぞ宜しくお願いいたします。

最後に皆様の御多幸をお祈り申し上げます。

会員委員会

委員長 高龍秀

昨年度の当委員会の活動としては、1/9 理事会後の新年会、8/15 “平和の鐘を鳴らそう” 事業の後の納涼会、そして、奥村副会長（会員委員会 副委員長）が実行委員長となって企画する 11/23 バスツアー、12/13 開催予定の忘年会と、いずれも懇親を中心とした活動を行いました。各イベントにご参加いただきました皆様、本当に有難うございました。

当委員会は、会員拡大、会員交流のための委員会ですが、2010 年を振り返ってみると、会員同士の交流が

書き損じハガキ委員会

委員長 妹尾欣二

皆様明けましておめでとうございませう。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

さて書き損じハガキ委員会の今年の抱負としては、神戸ユネスコの存在をもっとアピールする為に、ハガキ収集や寄付確保、又 CD 1 コイン基金などを目的とした、イベントや、広報活動、フリーマーケットなどを実行できればと思っております。特に書き損じハガキ委員会の H



だまだ足りないと感じました。

ユネスコ活動はもちろん平和な地球社会の実現のためにありますが、そのためにはまず身近な会員間のコミュニケーションを取り、協力しあえる組織にすることが大切です。より多くの会員の皆様が力を合わせれば、もっと大きな事業を成し得ることができますし、より大きな達成感も生まれると思っております。

会員の皆さんが楽しく気軽に集まることで、そしてユネスコ活動について活発な意見交換ができる場を提供できるようにこれからも邁進していきますので、何卒ご協力のほどよろしくお祈りいたします。

広報委員会

委員長 中谷吉宏

皆さま、会報誌をご覧いただきましてありがとうございます。私が広報委員会委員長に就任してから 2 回目の会報誌発行になります。

昨年からはまた新たに副委員長として高見理事が就任し、さらに強固な体制で様々な取り組みを行おうと考えております。

私中谷、高見理事も 20 代前半とまだまだ若輩者ですが今後、皆さまから多くのことを学び、地域に根差した活動を積極的に行うことができたらと思っております。

今後はウェブや会報誌を通してより皆さまに神戸ユネスコの活動に興味を持ってもらえますようつとめてまいりたいと思っておりますので、ご指導ご鞭撻の程宜しくお祈り致します。

広報委員募集のご案内

私たち広報委員会は国際貢献に興味のある若い世代の皆様と神戸ユネスコ協会との橋渡し役を担うことができたらと考えております。そして私たち自身も今後の社会の担っていく若者の 1 人として神戸ユネスコ協会を通して神戸、また日本社会へ貢献することができるよう日々精進して参ります。

広報委員会にご協力いただける方は神戸ユネスコ協会までご連絡ください。

広報委員会 委員長 中谷吉宏
副委員長 高見悠野

神戸ユネスコ協会：TEL 078-362-5016
<http://www.unesco.or.jp/kobe/>

増改築、修繕、水廻り、外内塗装、防水など、何でも気軽にご相談下さい。

ひとと建物の安心づくりをお手伝い・・・

日建リフォーム

〒657-0836 神戸市灘区城内通 1 丁目 6-30

TEL&FAX 078-801-2264 TEL (携帯) 080-6172-8657

E-mail baradonna-dora@festa.ocn.ne.jp

代表 妹尾 欣二

見積無料

50m

28

生田神社 兵庫宮

マクドナルド神戸大開店

神戸高速 大開駅

三光モータープール

三光モータープール

兵庫区で最大級の収容台数を誇る平面駐車場

Web サイト：<http://daikai-parking.net/>
ご連絡はこちら：[Tel 078-361-4674](tel:078-361-4674) (管理人・藤本)



「わたしたちにできること ～神戸から世界へ～」レポート



2010年10月30～31日の2日間にわたって、(社)神戸青年会議所さんの青少年育成事業として「わたしたちにできること ～神戸から世界へ～」が開催され、神戸ユネスコ協会も、日本ユネスコ協会連盟との調整等後援させていただきました。

この事業は、神戸に住む小学4年生から6年生の日本人と外国人の子どもたちが30日(1日目)から、神戸の地震のことや世界情勢について学習・討論などを行い、一夜を共にし、31日(2日目)には、神戸空港 屋上庭園でチャリティーコンサートを行い、集まったお金は、神戸と同じように地震の被害にあったハイチへの地震教育支援募金としてUNESCOに寄付されるといったものでした。

私もこの二日間は神戸青年会議所メンバーとして、30日から参加していましたが、人と防災未来センターでの震災体験ビデオを見て、当時の震災を思い出しました。とてもよく再現出来ていると思います。子どもたちも当時の被害の様子を視聴覚で感じ、ほとんどの子どもが「怖かった」と言っていました。その後JICA兵庫さんで、世界の食料や水の事情などのお話を聞かせていただき、いかに日本が恵まれた国であるかを学びました。

その後、子どもたちは、「しあわせ運べるように」という曲を唄う練習をしました。この曲は震災当時、神戸市立吾妻小学校的音楽教諭であった白井真先生が神戸の復興を願って作られたのですが、この歌を翌日、ハイチの復興を願って神戸の子どもたちが唄い、募金を行うのです。そして神戸ユネスコ協会の会員でもあり、宝塚音楽学校で講師もされている増田まさし氏が子どもたちに歌の指導をしました。増田氏のレッスンは本格的で、非常に楽しくも厳しいものでしたが、子どもたちがどんどん上達していくのがわかりました。

その日の晩は被災体験をする意味もあり、皆で寝袋を使用して大きなひとつの部屋で寝ました。寝袋が初めての子どもたちがほとんどでしたが、この日の事業を通してすっかり仲良くなった友達同士とても楽しそうにしていました。



(記事：理事 高龍秀)



そして翌日31日。舞台は神戸空港4F屋上庭園に移ります。当日は残念ながら雨が時々降りましたが、子どもたちは雨の中、熱心に募金を集め、また神戸空港内でチラシを配り、JA兵庫六甲さんの野菜市を大きな声を出して元気を手伝っていました。

そして特設ステージでは、神戸のさまざまな団体が今回の募金のためにダンスや合唱、音楽演奏をしてくださいました。本当にどれも素晴らしい内容で、雨の中でもたくさんのお客様さんが観てくださいました。

最後に、子どもたちが「しあわせ運べるように」を合唱しました。演奏は今回ステージで協力いただいた、甲南大学と大手前大学のバンドの方がやってくれました。

歌の内容も含めて、本当に素晴らしい合唱でした。子どもたちが心から平和を願い一生懸命歌う姿に、私たち大人がとても感動してしまい、涙を流している人もいました。

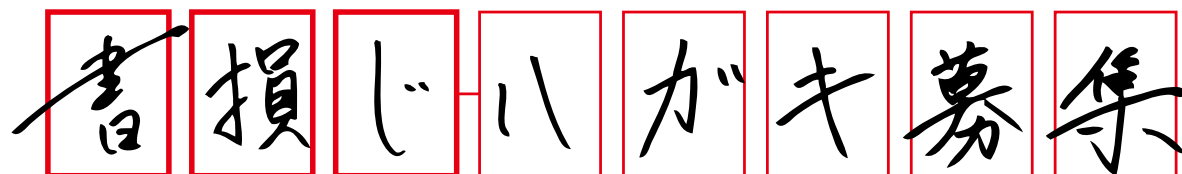
そしてこの日集まった募金金額は、101,311円。(社)神戸青年会議所 理事長のムケシ・パルワ二氏から、文部科学省 日本ユネスコ国内委員の大宮裕子氏(川西ユネスコ協会会長)に、この募金が授与され、感謝状を受け取りました。感謝状は後ほど、子どもたちや協力団体にも贈られるそうです。

今回の事業で、震災を経験していない子どもたちが国の壁を越えて、被災地ハイチのために頑張った姿によって、我々大人にも大きなものを与えられた気がしました。

わたしたちにできることはそれほど大きくないかもしれませんが、これからの時代を担う子どもたちが、このような平和の精神を持って育ってってくれることには、とても大きな意味があると感じました。



年賀はがき



住所を書き間違えてしまったり、古くて使えないなどの理由で投函されていない未使用ハガキをお送りください。50円の書き損じハガキは、1枚約4.5円相当の募金になります。



書き損じハガキのお話と御協力をお願い

皆さんあけましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

私達神戸ユネスコ協会の活動の一つに、書き損じハガキ委員会と言うセクションがありまして、どんな活動をしているか、簡単に説明させていただきます。現在、当協会のHPや、口コミ又は広報誌などで広くPRを展開していますが、まず、皆さんから寄せられた、投函されていない書き損じハガキ、未使用のハガキなどを、切手に交換してもらい、それを企業などに買い取って頂き現金化した上で基金として現在多方面に、有効利用させて頂いております。どんな事に利用されているかと申しますと、カンボジアなどの識字力の低い学校に諸事情により行けない子供や大人の人達に、学校建設や、文房具を送ったり、又去年は現地に、生活の要の水確保の為に井戸を作りしました。現地では、雨水や川池の水を生活用水や飲料水に使われそれが原因で、下痢や伝染病で多くの子供達が亡くなっているのが現状です。又水汲みや農作業に追われ、読み書きの出来ない人々が多く、病気の我が子の為注意書を読めないまま、農薬を飲ませてしまい亡くなった悲惨事故が起きています。現地では、その日の食糧の確保と水の確保で精一杯なのです。毎年1月のお正月時期一番集まり安い強化月間です。さきほど述べた井戸設置の折、神戸ユネスコ協会から、井戸視察とカンボジアからの感謝状贈呈も含め役員数名現地に行つて来た時のビデオを観た時本当に何百という子供達の笑顔、ノートや鉛筆又は日本の民謡玩具などを手渡している様子。

私は行けなかったけど、ピカピカの大きな瞳の嬉しそうなお子達の顔、手渡す時の役員の方々の嬉しそうなお顔。観て、熱い想いが込み上げる気持ちで一杯でした。たった一枚のハガキが、ほんの少しのささやかな善意が、こんな所で、こんな形で実を結んでいる事を実感出来て心から良かったと、又神戸ユネスコに関わられた事を誇りに思いました。勿論他にも色々な活動はしていますが、たとえば一寸ぼうし基金や、寺子屋運動や、平和の鐘を鳴らそう運動、後文化交流のイベント。時には水害にあった地域に本を持って駆け付けたり。本当にそれぞれ、一生懸命頑張っています。

そこで、皆さまにお願いします。通常書き損じハガキを郵便局に持って行けば、切手に交換してもらえますがそうでない毎年タンスの奥で、捨てるでもない、交換するでもないハガキ眠ってないでしょうか？昔の古いハガキでもかまいません。出来ましたら、神戸ユネスコ協会にご協力下さい。皆さんのささやかな善意が、広がって、大きな力になって行く事を切望しております。

神戸ユネスコ協会では随時会員募集もお願いしています。又現会員の方も何か手助けしてやろうと思う方はお声掛け下さい。会員になつてみようと思う方も是非一報下さい。少しでも多くの方に参加して頂きどんどん大きく飛躍していけたら素晴らしい事だと思っております。

最後になりましたが、皆さん、まだまだ寒い日が続きます。どうか御風邪などひかないようご自愛下さい。

書き損じハガキ委員会 委員長 妹尾欣二

書き損じハガキを寄付される場合は

〒650-0017

神戸市中央区楠町1丁目8-29神戸ユネスコ協会中央支部内

書き損じハガキ受付係 まで

※ご送付される際に必ず、ご氏名(法人名)・ご住所・ご連絡先・義援金(寄付)の内容をご記入頂いた用紙(特に指定はありません)を同封してください。ご希望の方には感謝状等記念品をお送りさせて頂いております。お問い合わせはこちらから 電話：078-362-5016(担当：加藤憲一郎)

主客一体。

いつまでも心に残る、日本を残すクラブでありたい。



雄大な自然に心を預け、ただ無心に
ボールの軌道を追うゴルフの爽快さ。
その心の開放感をおもてなしすることが、
私たちジャパンメモリアル
ゴルフクラブの最大の務めです。

「サービス」や「ホスピタリティ」という
言葉だけでは語り尽くせない。
この国ならではのおもてなしの心。
私たちのクラブもまた、メンバーの方々と
スタッフとの心の交響が、
いつ訪れてもはっとできる、
そして初めて訪れても懐かしい
独特の気質を削り上げています。

長いゴルフ人生の中で、
「また帰りたい」場所として
選ばれるクラブへ。
いつまでも心に残る、
日本の心を残すクラブでありたい。
ジャパンメモリアルゴルフクラブの名に、
私たちが託した思いです。



JAPAN MEMORIAL GOLF CLUB
www.j-memorial.com

新規正会員募集開始

20周年記念終身会員募集

■正会員募集要項

●募集会員/正会員【個人・法人】●募集人員/50名●入会資格/当クラブが定める入会資格を有する方。●募集金額/1口505万円[預託金400万円、入会金105万円(税込)、預託期間20年据置、譲渡可、無利息]●年会費/63,000円

■20周年記念限定会員募集要項

●募集会員/個人終身会員●募集人員/100名●入会資格/当クラブが定める入会資格を有する方。●募集金額/210万円[入会金200万円、消費税10万円]但し、婦人の場合は189万円[入会金180万円、消費税9万円]●入会金/返還しない●年会費/63,000円●譲渡・相続/譲渡不可、相続は1回限り配偶者又は1親等内の直系卑属に限り可(但し、別途定める書換料315,000円が必要となります。)

■上記共通事項

●現在会員数/747名●募集会員数/(正会員50名、終身会員100名)●最終会員数/897名●経済産業省への募集届出日/平成22年9月30日(近畿第25号)●広告有効期限/平成23年2月28日◆定員に達し次第、締め切らせていただきます。

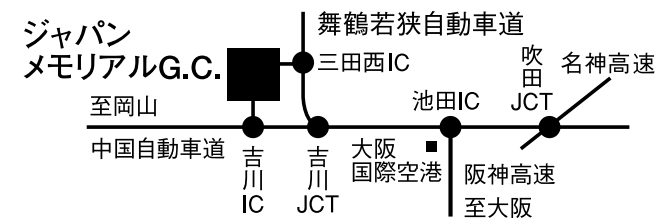
■コース概要クラブ概要

●コース名/ジャパンメモリアルゴルフクラブ●所在地/兵庫県三木市吉川町富岡933-27●交通/中国自動車道經由舞鶴若狭自動車道「三田西I.C.」から約3分(約2.5km)●用地面積/1,097,265m²●コース規模/18ホール、7,051ヤード、パー72●総合監修/金田武明●コースデザイン/ジャック・ニコラス●ファッションディレクター/森英恵●コース施工/株式会社熊谷組●経営母体/株式会社レジェンド「住所:神戸市北区淡河町北畑571」

○取扱総代理店/キリンゴルフ株式会社 住所:大阪市中央区平野町4-5-4 電話:06-6229-3939

ジャパンメモリアルゴルフクラブ

お問い合わせ先
TEL.0794-72-1125 〒673-1102 兵庫県三木市吉川町富岡933-27



■舞鶴若狭自動車道「三田西I.C.」から約3分。(約2.5km) ■中国自動車道「吉川I.C.」から約6分。(約5.5km)
■「大阪国際(伊丹)空港」より車で約37分(約40.7km) (中国自動車道より舞鶴若狭自動車道「三田西I.C.」下車) ■JR「広野」駅「JR「大阪」駅より快速44分」より送迎バス有り

神戸ユネスコ協会 2011年度行事予定

日時	内容
4月	定例理事会
5月	定例理事会
	神戸ユネスコ協会総会
	WHG会
6月	日本ユネスコ運動全国大会
	定例理事会
	阪神間ユネスコ協会連絡会
7月	定例理事会
	阪神間ユネスコ協会協議会
	みなとまつり参加
	WHG会
8月	平和の鐘を鳴らそう運動
	定例理事会・納涼会
9月	定例理事会
	WHG会
10月	定例理事会
11月	近畿ユネスコ協議会
	全国大会
	阪神間ユネスコ協会連絡会
	定例理事会
	WHG会
12月	定例理事会・忘年会
1月	第24回日本ユネスコ評議員会
	定例理事会・新年会
	WHG会
2月	定例理事会
3月	阪神間ユネスコ協会連絡会
	定例理事会

*日時の詳細・変更については神戸ユネスコ協会 (TEL: 078-362-5016) にお問い合わせください。

神戸ユネスコマガジン



神戸ユネスコマガジン No.02 (2011年1月15日発行)
発行: 神戸ユネスコ協会 (会長: 加藤義雄)
〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市教育委員会事務局生涯学習課内
TEL & FAX: 078-362-5016 URL: http://www.unesco.or.jp/kobe/
監修: 広報委員会委員長 中谷吉宏
編集: 広報委員会副委員長 高見悠野
題字揮毫: 出島麻有
撮影協力: 神戸 JCI
写真提供: 内橋孝太
Printed in Japan
©2011 KOBE UNESCO All rights reserved.
※ 本誌に掲載されている画像・情報などを、無断で複製および転載することを禁じます。

ホテルアナガ&洲本ゴルフ倶楽部

期間限定『ふく&ゴルフ』ご宿泊プラン

期間：2011年1月4日～2011年2月28日

平日
プレー
限定

緑美しいフェアウェイ、丘陵地に開けたのびやかな18ホール《洲本ゴルフ倶楽部》でのプレーと、全室オーシャンビューの優雅なプレイベートホテル《ホテルアナガ》でのご宿泊がお楽しみいただけるプランです。是非この機会に平日の優雅なリゾートライフをお楽しみくださいませ。



淡路福良産 「3年とらふく」

・お献立・

先附：ふく皮ゼリー寄せ 山葵の香り

造り：薄造り 酢橘 ぼん酢

揚物：ふく唐揚げ、酢橘 振り塩

鍋：白菜、菊菜、豆腐、えのき、椎茸
くずきり、もち、白ねぎ、
淡路3年とらふく

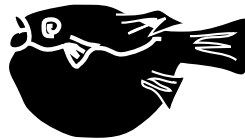
食事：ふく雑炊、香の物

果物：季節のもの



淡路福良産 「3年とらふく」

河豚料理をお召し上がりください。



平日プレー限定

『ふく&ゴルフ』ご宿泊プラン
(1室2名様利用の場合)

お一人様 34,800 円

◇料金に含まれるもの◇
グリーンフィ・キャディフィ
室料・ふく鍋・朝食・税サ込



■ご利用の際の注意事項

- ・プレーはすべてキャディ付です。
- ・ツーサムご希望の方は、お一人様630円の追加でエントリー可能です。
- ・お申込みはホテルアナガに直接いただいたものに限りです。
- ・ゴルフプレーはご宿泊の当日、または翌日のいずれかをご予約ください。
- ・月曜日は、洲本ゴルフ倶楽部の定休日となっております。
- ・ご宿泊日の当日および翌日の両日プレー、1室1名様・1室3名様のご希望は、ホテルへお問い合わせください。
- ・お支払いはホテルご出発日にご精算ください。



HOTEL ANAGA

ホテルアナガ 〒656-0661 兵庫県南あわじ市阿那賀 Tel. 0799-39-1111
<http://www.hotelanaga.com/> E-mail : info@hotelanaga.co.jp



SUMOTO GOLF CLUB